

「奉仕の心を開く」

(国際ロータリー第2690地区)



倉吉東ロータリークラブ週報

KURAYOSHI-EAST ROTARY CLUB WEEKLY

会長 川本博文
副会長 藤原賢治
幹事 酒井義人

例会場 倉吉シティホテル2F TEL:0858-26-6111

<http://www.east-rotary.jp>

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

E-mail: kurayoshi@east-rotary.jp

事務所 〒682-0023 倉吉市山根543-7 倉吉シティホテル3F

TEL: 0858-24-6300 FAX: 0858-24-6301

令和3年2月24日(水) 第2463回 例会報告 No.2329 (3クラブ合同オンライン例会)

【会長時間】(倉吉RC会長 若原道昭)

皆さんこんにちは。今年度の幹事クラブの会長として一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、1905(明治38)年にアメリカ・シカゴでP.ハリスとその友人3人によって設立されたロータリーの創立116周年を記念する3クラブ合同例会です。当初の予定では、例年のように年に一度3クラブの会員が一堂に会してお祝いし研鑽と親睦を深める機会となるはずでしたが、今年度は3クラブで相談させていただきまして、新型コロナウイルスの感染防止を最優先し、初めての試みであるリモート形式で実施することとなりました。道上ガバナー補佐と各クラブの会長からもメッセージをいただきましたこと、厚くお礼申し上げます。

コロナ禍が長期化するとともに、経済活動をはじめ社会の様々な方面に深刻な影響が及んでいます。「逆境は人を磨く」という言葉もありますが、他方では逆に人の心がささくれ立って「コロナより怖いのは人間だった」という思いをされた方もあると聞きます。クラブの諸活動が制約を受け続けている間には、私たちのクラブについても正直なところ一時は「築城三年落城三日」(あるいは「築城三年落城一日」「築城十年落城一日」など、いろいろなバージョンがあるようです)という格言まで私の頭をかすめてしまいました。

しかしそれは杞憂でした。コロナ禍に翻弄されてクラブが沈滞気味になりがちな時には、その都度これを再活性化させ、むしろこの危機感を飛躍のバネとすることができると新たな政策提案が、会員の中から必ずなされてきました。地域の各界において重要なポジションにおられる方々によって構成されているロータリークラブの優れた体力を改めて実感し、その底力に助けられてこれまで難局を切り抜けてこられたことに感謝しています。まさに「疾風に勁草を知る」であります。またこのような時こそ、地域社会から世界に広がるネットワークを大切にしているロータリーとして、同様な困難に直面しているクラブ同士が連携し、知恵や経験を交流し合い力を合わせてこの事態を乗り切り愈々社会に貢献していくことを期するとともに、同時にそのことがクラブ相互のつながりを一層深めていく機縁ともなることを願うものであります。

【ガバナー補佐メッセージ】(道上正規氏)

「四つのテスト」と「三方よし」

倉吉3クラブのロータリアンの皆様、楽しみにしていた合同例会がコロナ禍のため中止になりました。残念です。幹事クラブの若原会長(倉吉RC)から2月24日の合同例会に出席するようお願いを受けていましたので、メッセージの原稿を提出します。

私もロータリー歴は長くなりますが、不勉強でロータリーのことは良くわかりません。

その一つに毎月各クラブで唱和されている「四つのテスト」1. 真実かどうか 2. ...を何百回も唱和してきましたが、恥ずかしながらその意味するところは分かっていませんでした。二年前に新入会員から、この「四つのテスト」を自分の会社の標語に使用して、社員教育をしても良いかと尋ねられました。あまり自信はなかったが、良いのではないのでしょうかと応えました。それでは喜んで使わせてもらいますと言って別れました。

1月の職業奉仕月間には、この「四つのテスト」は必ず

取り上げられますが、これは職業奉仕のみならずあらゆる奉仕の根底となる理念ではないでしょうか。ともすれば利己的になる人の心を制御して利他に向かわせる、すなわち奉仕へと向かわせる、心のチェックシートではないでしょうか。

我が国にも江戸時代の近江商人の商売の理念に「三方よし」があります。これは「売り手よし」「買い手よし」「世間よし」です。売り手と買い手の間にウインウインの関係を作ることは商売の基本ですが、それで得た利益を学校や橋の建設に寄付して地域社会に貢献したと言われていきます。

コロナ禍も必ず近い将来収束します。その暁には「四つのテスト」を心に留めて、事業活動に励まれることを希望します。

【会長メッセージ】(倉吉東RC会長 川本博文)

皆さん、こんにちは。倉吉東ロータリークラブ今年度会長をしています川本博文です。

本日は各クラブ会員が集まっての合同例会が出来なくて大変残念に思います。昨年より世界各国、日本国内におきまして新型コロナウイルスで様々ところで影響が出ています。ロータリー活動においても延期や中止があいついでいます。その中でも地域のリーダーシップをとっていくのがロータリーだと思えます。皆様の活躍に期待いたします。コロナ禍の中、苦勞されました合同例会担当の倉吉ロータリークラブの会長、幹事様をはじめ会員の皆さんに心よりお礼を申し上げます。

次年度の担当は倉吉東ロータリークラブです。来年は合同例会が開催できるよう願っています、挨拶と代えさせていただきます。ありがとうございます。

【会長メッセージ】(倉吉中央RC会長 牧野卓哉)

倉吉3クラブ合同例会がリモートでの開催となりましたが、結束して開催できますこと、誠に有難く、担当クラブの倉吉ロータリークラブ会長様をはじめ、会員の皆様に心より感謝申し上げます。

当クラブはコロナ禍ではありますが、前期、青少年奉仕委員会、国際奉仕委員会合同で「科学するこころ教室」を開催し、生徒と共にハヤブサ2の勉強会をしました。後期も可能な限り事業計画の達成に努力していく考えです。

倉吉3クラブ合同の親睦会が、また開催できますことを願っています。

【幹事報告】(倉吉RC幹事 八渡和仁)

①3クラブ合同ゴルフコンペ結果

(2020年10月3日(土)・米子ゴルフ場にて)

(団体)優勝:倉吉RC 2位:倉吉東RC 3位:倉吉中央RC

(個人)優勝:村木晴一会員(倉吉)

準優勝:川本博文会員(倉吉東)

3位:山本浩一会員(倉吉中央)

②3クラブ会員名簿シール作成

(新入会員用と訂正等の差替え用)

委員会報告

○出席委員会

会員数 48名

出席会員 46名 欠席会員 1名

免除会員 1名

本日出席率

97.87%

Rotary



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 一 真実かどうか
- 二 みんなに公平か
- 三 好意と友情を深めるか
- 四 みんなのためになるかどうか



2020~21年度国際ロータリーのテーマ

RI会長 ホルガー・クナーク

ロータリーは機会の扉を開く